

【R 1 8】 ノベル〔台本仕様〕

C F N M

『クラス対抗男子全裸コンテスト』

作：七条右京

【登場人物】

「明修学園高校」の生徒

- ・ <sup>かみじょう おうか</sup> 上条 桜花：女子生徒（学級委員長）
- ・ <sup>さくら ゆう</sup> 佐倉優：男子生徒

【主な記号】

「」：台詞

『』：心の声

N：ナレーション

S E：効果音

N :

明修学園高校は、女子生徒 8 : 男子生徒 2、の比率で、全てにおいて女性優位の伝統校である。

年に 1 回行われる〔クラス対抗男子全裸コンテスト〕は、女子生徒がとても楽しみにしている年間行事の一つでもある。

各クラスから選ばれた男子 1 名が、全裸になって、容姿と持久力を競うコンテストである。

容姿は、全裸の男子のカラダを隅々まで観察したり、触ったりする。

持久力は、射精までの時間を競い合う。

審査は、女子生徒全員の投票によって行う。

選ばれた男子は、この日一日中全裸。

女子は、裸体を思う存分見たり、触ったりする事が出来る。

もちろん、おちんちんも。

さて、2 年 3 組からは、佐倉優が出場する事と

なった。

学級委員長の田口桜花は、優勝を目指して、全力でサポートする。

S E：学校内の生活音（～終了迄）

○放課後の教室

桜花と優の二人

向かい合って座っている

田口桜花：

「佐倉優君、今日放課後に残って貰ったのは、大事な話があるからなの」

「〔男子全裸コンテスト〕って知ってるわよね」

佐倉優：

「知ってるけど、男子は出場者以外は参加出来ないから、よく分からないんだ」

「全裸って名前が付いてる位だから、全裸になるんだよね」

桜花：

「そうね、出場する男子は、全裸になるの」

「衣服は一切身に着ける事は出来ないわ」

「おちんちんも、女子全員に見られるのよ」

「それでね、詳しい事は後で話すけど、今年は優君に出場して貰う事に決まったの」

「女子全員の意見で決まったの」

「分かっての通り、選ばれた男子には拒否権がないの」

「大丈夫よ、私がしっかりとサポートするから、任せておいて」

「優君は私の言う通りにすればいいの」

「絶対に優勝しようね」

優：

「恥ずかしいけど、頑張るしかないんだな」

「それじゃあ、よろしく」